1 A 保護者が主体となって記入

記載例

記入日 平成27年9月1日

ふりがな

よこすか

たろう

氏 名

太郎

のサポートマップ

生年月日 *H9*年(西暦 *1997*年)

*12*月 *8*日(*17*歳)

性別 男

かかりつけ医

こども医療センター 小児科 OO医師 045-000-0000

その他の医療機関

こどもクリニック △△医師 046-000-0000 発達についての相談・医療機関

△△小児療育センター 口口医師 045-000-0000

発作・アレルギー・ 医療的ケアの情報など

花粉症

てんかん

わたしの願い

お友達など

(良く遊ぶ友達など)

同じクラスの 00<h

学校で皆勤賞を取りたい サッカーがもっと上手くなりたい 後期の現場実習を頑張りたい



日中の生活基点

(例 幼稚園・保育園や学校)

00養護学校 高等部

就労支援コース 00先生

相談支援事業所

OO相談室 担当 ロロさん 000-0000 残り少ない学校生活を元気に過ごして ほしい。

本人の適性に合った進路先を見つけ たい。

家族の願い

キーパーソン

両親

連携支援の 00先生

行政機関

- *児童相談所 担当者 連絡先
- *障害福祉課 担当者•連絡先

福祉サービス

*放課後等デイサービス 連絡先

地域との関わり・余暇活動

買い物 土日(スーパー・本屋)、床屋(3か月に1回)、旅行(年1回) 地域の夏祭り・餅つき大会、弟の学校行事に参加

◇ 週 間予定表◇



普段の生活の、一日の大まかなスケジュールを書いておきましょう。

(日中や夕方の過ごし方。食事や睡眠の時間など)

氏名 横須賀 太郎

		月	火	水	木	金	土	日					
午前				睡眠									
	6:00												
	8:00		起										
	10:00												
午後	12:00												
	14:00												
	16:00		<u>放課後等</u> デイサービス	サッカー部	<u>放課後等</u> デイサービス	サッカー部							
	18:00												
	20:00												
夜間													
	22:00												
	0:00												
	2:00			睡眠									
	4:00												
その	他	放課後デイサ	自力登校。 水・金はサッカー部の練習で 16 時に下校。 放課後デイサービスの日は、事業所の送迎(学校⇒デイサービス⇒自宅)。 土日は 8 時~9 時頃起きる。										



記入日 平成27年9月1日

◇わたしのこと◇

氏 名 横須賀 太郎

わたしの願い・夢

学校で皆金賞を取りたい! サッカーがもっと上手くなりたい! 後期の現場実習を頑張りたい!

年齢 17歳 身長 *170*cm 体重 **70**k g

所属 学校名等 00養護学校高等部 電話△△△一△△△△

> 横須賀 次郎 先生 担任

※写真を貼って 下さい

*性格•特技

サッカー、ボウリング、カラオケ。

食いしん坊。優しい。元気。

*好きなこと・苦手なこと

<遊び> <食べ物> <独特なこだわり>

身体を動かすこと。テレビ、スマートフォンの動画を見ること。サッカーの雑誌を すき 読むこと。白米、麺類、からあげ。

にがて はじめての場所・人。ネコ。 分からない時に、自分から質問すること。自分の興味のないものに集中すること。

*困ったとき・不機嫌なとき (例)子どもからのサイン・こう接してほしいな…

自分の予期せぬことが起こると固まってしまう。困っている時に、自分から助けてほしいと言えない ため、周囲にその状況が伝わりづらい。

細かい作業など苦手なことに取り組んでいる時、集中力が続かず時々かんしゃくを起こす。

*おうちでの過ごし方

平日 自分の部屋にいることが多い。テレビを見たり、音楽の動画を見ている。。

休日 最近はあまり家族とでかけないが、たまに父と散歩に行く。

*家族の願い・想い・大事にしていること

<支援者へ向けて伝えたいこと>

日常生活のことは概ね自分でできますが、働く上で必要なコミュニケーションの部分や社会性を身につけ ることがまだまだ途上です。残り少ない高等部の学校生活を大切にしながら、本人の適性に合った進路先 を見つけられたらと思います。家庭でも、働く意義やお金の価値などを教えられたらと思っていますが、 ご指導よろしくお願いします。

<本人へ向けて伝えたいこと>

残り少ない学校生活を思い切り楽しんでください。 苦手なことも頑張ろう。 〇〇に合った働く場を一緒に 見つけていこうね。

4 A 保護者が主体となって記入 記載例

記入日	平成27年9月1日
心人口	平队2/平9月1日

わたしと家族のこと

●わたし

氏名	氏 名	ふりがな **** ○	****	男·女	生年月日	平成 <i>〇〇</i> 年 <i>〇</i> 月 <i>〇</i> 日 生 (西暦 <i>〇〇〇〇</i> 年)
----	-----	----------------	------	-----	------	--

●住所・連絡先

	₹000 - 0000	00	町	. 目	○番	○号	転居年月日
	電話 (自宅)	000-00	00-00	00			
住	〒 -	町	丁目	番	号		転居年月日
所	電話 (自宅)						
	〒 -	町	丁目	番	号		転居年月日
	電話(自宅)						
備考							

●家族構成(同居家族および支援に関わる別居家族等。多数の場合は、関係の深い順に記載)

連絡順位	氏 名	続柄	生年月日	居住	住所(別居の場合のみ記載)・連絡先
1	ふりがな **** ****	.DI.	S O年 O月 O日	☑ 同居	住 所
1	00 00	母	(西暦〇〇〇〇)	□ 別居	連絡先
2	ふりがな **** ****	父	S ○年 ○月 ○日	☑ 同居	住 所
	00 00	X	(西暦〇〇〇〇)	□ 別居	連絡先
3	ふりがな **** ****	弟	H ○年 ○月 ○日	☑ 同居	住 所
5	00 00	<i>9</i> 77	(西暦〇〇〇〇)	□ 別居	連絡先
4	ふりがな		S 年 月 日	□ 同居	住 所
4			H (西暦)	□ 別居	連絡先
5	ふりがな		S 年 月 日	□同居	住 所
5			H (西暦)	□ 別居	連絡先

●その他の緊急連絡先

優先順位	続柄	氏 名	住所(別居の場合のみ記載)・連絡先
1	祖母	00 00	〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 (自宅) 000-0000-0000
2			
3			

●成年後見人等・成年後見監督人

分類	氏 名	住所・連絡先

[※]分類には法定後見(後見・保佐・補助)、任意後見、監督があります。

5 A 保護者が主体となって記入 記載例



記入日 平成27年9月1日

●生育・発達・健診の記録

氏名 横須賀 太郎

出	Н	出生順位	(父	34	•	<i>1</i> 母	子 30	歳)	在版	台週数		<i>4 0</i> 週	<i>3</i> 日
出生時の	出	出生体重		3	, 1	<i>5 0</i>	g		身	長		<i>5 0</i>	c m
) 状 況	形				<i>3</i>	1	c m		頭	囲		32	c m
,,,	出產	医病院名等		Ħ	黄須賀	₹00	00			病院等 種類	☑病院	□診療所	□助産院 □自宅
/ 	妊娠	中・産後の	特記事	項 🗆	無								
康 母	経過			☑有 (☑つわり □性器出血 □妊娠高血圧症候群 □感染症 □ X線照射 □薬剤 など)									
健康状態・経過母・児の	産まれた時の ✓頭値		☑頭位	□骨	✓経膣 or 正常分娩 □吸引分娩 □帝王切開□その他(
過	状況		特記事										
7/6	W **						児仮死 🗸			(☑普通		コその他(など))
発達		(□母乳 ☑混					り (4か)			返り(<i>6</i>		<u> </u>	わり(<i>9</i> か月)
の状況		へはい(<i>11</i> か					(<i>12</i> か月)		** (16			まき(18 か月)
況	人 5	見知り(<i>24</i> か		始			0 か月)			(2 歳 6)			(3 歳 6 か月)
		健診等の程	種類 	受診年月日				(i	帯 考(健	康・要観	察・特記事	項など) 	
	健診・相談等状況	1か月児健診	>	H.	10年	1月	10月						
		3-4か月児伽	建診	H	10年	4月	21月						
		10か月児頃	診	H10年10月5日									
		1歳6か月児	建建診	H11年6月17日									
	況	2歳半歯科傾	診	H12年6月3日			£	歯あり)。要受	診。			
子		3歳6か月児	已健診	H13年6月24									
の状況	予防接種状況	防 □ 生ポリオ (□1回 □ 2回) 種 □ BCG 状 □ RCG							~定期接種				
その他	自由言	L 己載欄											

6 B 保護者が記入し、相談支援事業所・障害福祉課がフォロー

記入日 平成27年9月1日

●療育・相談・判定歴 *「ポイント」となるもの

氏名 横須賀 太郎

いつ? 時期や期間 (歳 か月) (学 年)	どこで? 相談・判定機関	どんな? 相談内容	フォロー内容・判定結果	備考
1歳6カ月健診	南健康福祉センター	ひとり歩きやことばが ゆっくり	様子見	記載例
2歳~	保育園	他の子と比べて全般的に 成長がゆっくりだった	日常的に子育ての相談に 乗ってくれた	専門機関の紹介を受けたが特に行かなかった
3歳6カ月検診	南健康福祉センター	全体的に育ちがゆっくり 友達あそびができない	必要時に相談に乗ってくれた	
小学 6 年生	教育委員会 就学相談	普通級か支援級のどちら に進学するか	小学校に様子を 見に来てくれた	支援級に進学を 決めた

●手帳・手当・年金の状況 A 保護者が主体となって記入

	種類	種別等級	内 容	交付日	備考
	身体障害者手帳				
手 帳	療育手帳	2種 B2			
	精神保健福祉手帳				
	自立支援医療				
	種類	有/なし	備考(開始	寺期・程度・金額な	だ)
	特別児童扶養手当	なし			
	児童扶養手当	なし			
手 当	障害児福祉手当	なし			
	県在宅重度障害者等手当	なし			
	市重度障害者等福祉手当	有			
	その他	なし			
	種類	有(1級・2級) /なし	1		
年 金	障害基礎年金	なし			
	その他	なし			

7 A 保護者が主体となって記入

記載例

●医療情報(病院・歯科・医療的ケア・薬・訪問看護)

氏名 横須賀 太郎

よるりのは時時	病院名	こど	ら医療センター	診療科	小児科		通院時期 (いつから)	HO年~
かかりつけ病院	診断名 (治療内容)	てんス	32ん	主治医	00医師		通院頻度	半年に1回
7. 0. 44 医腹機則	病院名	O0¾	病院	診療科	小児科		通院時期 (いつから)	HO年~
その他医療機関①	診断名 (治療内容)	風邪、	予防接種など	主治医	△△医師		通院頻度	必要時
その他医療機関②	病院名			診療科			通院時期 (いつから)	
~ () / 四 区 原 () 成 展 ()	診断名 (治療内容)			主治医			通院頻度	
その他医療機関③	病院名			診療科			通院時期 (いつから)	
でグ他区別域関ツ	診断名 (治療内容)			主治医			通院頻度	
	てんかん	発作	□無 ☑ 有([□ 週1回以	以上 🗷	月1回以上	□ 年1	可以上)
	アレル	ギー	□無 ☑ 有()	内容 花粉	症)
医療的ケア	特別な など	医療	□ 点滴の管理 □ 酸素療法 □ 経管栄養(胃ろ・□ モニター測定(I □ カテーテル(コ:□ ネブライザー(I	□ レ う) □ 喀 血圧、心拍 ンドームカ	痰吸引処置 、酸素飽和 テーテル、	'一 □ 気 ² 【(回数 □度等) 留置カテー	トーマの処情 管切開の処情 回/日) -テル 等)	
	要配慮 (特別な対応							
薬 (くすり)	種類 (内容)	詳細	はお薬手帳や処方箋を	一参照				
※ いつも飲んでいる 薬について、記入 してください	飲み方		☆方】 □ 自分で判□ 口元に運	ぶ □全	介助 口		める □ 手	渡しで飲める)
		【服薬	逐補助具の使用】 ✓	無口有	i (T)
訪問看護	事業原	斤 名				訪問頻度な	よど	
WHITE IS	処置等の	内容						
備考	【注意点	・入院 ⁷	など大きな変化があっ	- かたこと・ [*]	ー 浦足事項な	ど】		

●リハビリ(機能訓練)の経過・起居動作・補装具等の使用状況など

リハビリの経過 (機能訓練の経過)				
起居動作	□ 体位変換	支援 内容		
	□ 座位保持	支援 内容		
チェックしてください	□ 移 乗	支援 内容		
補装具等	□ 下肢装具 □ 歩行補助杖	□ 車いす □ 歩行器	 □ 座位保持装置	□ 座位保持いす (カーシート含む))
の使用状況	特記事項			

8-1 C 保護者が記入し、学校・支援者がフォロー

記入日 平成27年9月1日

●成長のあゆみ(1)

氏 名 横須賀 太郎

	通園先(幼稚園・保育園・通園施設)	期間	備 考 (担任など)
	〇〇保育園	H12.4~H16.3	○○先生 2歳で入園
	<i>〇〇幼稚園</i>	H23.4~H25.3	OO先生
乳		~	記載例
幼 児		~	□□ \$\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\

エピソードやコメント欄 ~ 保護者や先生が自由に記入 ~

両親が共働きだったため、保育園に通った。ことばやオムツが外れるのが遅かったり、着替えや集団 あそびが苦手だったが、先生に恵まれて、楽しく通えた。運動会ではリレーの選手に選ばれ、活躍した。

小学校	期間	クラス (通常・支援級)	備 考(担任など)
〇〇小学校	H16.4~H22.3	通常級	OO先生
	~		
	~		
	~		
	~		
	~		

エピソードやコメント欄 ~ 保護者や先生が自由に記入 ~

少人数の支援級ではなく、集団の中で学ばせたい気持ちが強かったため、普通級で6年間過ごした。 学年が上がるにつれ、学習面に遅れが出てきたが、先生のサポートもあり文字や計算など一生懸命本人 が努力した。お友達もできた。

齢

学

期

期

中学校	期間	クラス (通常・支援級)	備 考 (担任など)
<i>〇〇中学校</i>	H22.4~H25.3	支援級	OO先生
	~		
	~		

エピソードやコメント欄 ~ 保護者や先生が自由に記入 ~

中学生になると、学習も難しくなるため、少人数の学習環境の方がOOにとって良いと考え、支援級に入った。苦手な教科は支援級で学習し、体育や音楽、給食などは交流級で過ごした。校外学習や修学旅行に行ったことが良い思い出となっている。

8-2 C 保護者が記入し、学校・支援者がフォロー

記入日 平成27年9月1日

●成長のおゆみ (9)

エ 夕 構須賀 大郎

₩,	反のめゆみ (2)			大名 使没具 人即
	高校・大学など	期間	コース	備 考(担任など)
	○○ 養護学校高等部	H25.4~	就労支援	OO先生
	(実習先) 〇〇〇特例子会社	2年後期		清掃業務
	(実習先) △△△移行支援	3年前期		
		~		記載例
		~		
学		~		
齢		~		
期以	エピソードやコメント欄 ~	保護者や先生が自由に	記入(高等部で	での実習先も含めて記入可)~
後	と言われたことが保護者として	いさつ」を自分からす ナ」と言われてからす。 てもはっとさせられた。	るように会社の るあいさつは、	0人に注意された。 あいさつでなく「お返事です」 発的な行動を引きだすことを意
	会社・施設・作業所など	期間	職種など	その他(仕事内容・給料など)
		~		
		~		
		~		
学		~		
齢 期 以 後	エピソードやコメント欄	~ 保護者や支援者が自	由に記入 ~	
その他				

9 B 保護者が記入し、相談支援事業所・障害福祉課がフォロー 記入日 *平成27年9月1日*

●福祉サービス利用歴

氏名 横須賀 太郎

いつ				なにを?		
	時期や	期間		サービス名・事業所名	目 的	備考
(歳)(学	年)			
						記載例
未						
就学期						
捌						
224						
学齢期						
771						
	高校2年	生~		放課後デイサービス (OOO)	いろいろな年代の子どもたちと過ご す機会をつくりたい。家や学校以外 でも、楽しい経験を増やしたい。	児童相談所からの勧め
学						
齢期以						
後						
L	i .			i .	i .	i

10	-1	C 保護者が記入し、	字校・	支援者:	がフォロー
● 目	常生活の	のちからの記録(1)	(記載例 氏名 横須賀 太郎
項目			一人で できる	支援 必要	自由記述欄 (いつ頃できるようになったかな?今、どこまでできるかな? おうちや学校などで、どんな支援・工夫があればできるかな? 等)
	飲食	食べる	N		*一人で箸を使って食べられる。食欲旺盛。 よく噛まないで食べるため、注意しているが直らない。
	以 及	飲む	V		*必要な時に自分で水分補給できる。 ジュースは飲みすぎてしまうため、制限している。
	着替え	簡単な着脱	Ø		*制服も自分で着る。シャツがズボンから出ていることがあるため、声かけしている。 *紐靴は自分で履けない。
		衣服を選ぶ		Ø	*服にこだわりがないため、いつも同じ服を着ようとする。 *気候に合った服は選べないので、母が用意する。
	排泄	トイレでする (小)	Ø		*小学校入学前にはできるようになった。
身の回		トイレでする(大)	Ø		*小学校入学前にはできるようになった。
りの		手を洗う		Ø	*だらしがないため、人が見ていないといい加減。 *トイレの後、食事の前、場面ごとに口うるさく言っている。
ے ک	₩ 	顔を洗う		V	*朝はサボることがある。
	洗面 整髪 お風呂	体を洗う	V		*一人で入っている。 *きれいに洗えているかは不明。
		髪を洗う	V		*一人で入っている。 *きれいに洗えているかは不明。
		歯磨きをする		Ø	*いい加減なため、声かけが必要。テレビなどに気を取られて手 が動かない。
	睡眠	ぐっすり眠る	V		*一度入眠すれば、朝までぐっすり眠れる。 *寝つきがよい。
	严 따	リズムが整っている	V		*平日は、7時半に起きて、21 時に寝る。 *休日は、8 時頃に起きて 22 時には寝る。

生理

始末ができる

開始日

10-2 C 保護者が記入し、学校・支援者がフォロー

記入日 平成27年9月1日

氏 名

横須賀 太郎

日常生活のちからの記録(2)	
日食生生のたからの記録(り)	

記載例 自由記述欄 一人で 支援 項目 (いつ頃できるようになったかな?今、どこまでできるかな? できる 必要 おうちや学校などで、どんな支援・工夫があればできるかな? 等) 【コミュニケーション手段を選択】 □ ことば(□ 文 ☑ 単語) □ 声を出す ☑ 指さす □ 大人の腕をひっぱる ☑ 場所まで連れて行く ✓ 物を見せる □ カードなどを使う □ その他 伝える手段 * * 要求を伝える *ことばは遅めだったが、保育園に行くようになってから段々 こども 語彙が増えた。初めて覚えたことばは「マンマ」 やりたいこと *家族や担任の先生には、簡単な文で身近なことは伝えられる。 からの やってほしいこと *自分から質問したり、お願いすることは苦手。 意思 伝達 自分の気持ちを *感情をことばにして表現することは苦手。上手く伝えられな いことがストレスになって、かんしゃくを起こすことがある。 伝える *なんとなく様子がおかしい時は、こちらから話しかけるよう (嬉しいこと・嫌なこと) にしている。 コ ₹ ユ からだの不調を *怪我をした部位を母に見せたり、「お腹が痛い」など伝えられ = 伝える П ケ (ケガや調子が悪い時) 【コミュニケーション手段を選択】 シ ☑ ことば(☑ 文 □ 単語) □ 文字で書いて示す 日 □ 指さす □ ジェスチュアやサイン ☑ 場所まで連れて行く ☑ 物を見せる □ カードなどを使う □ その他 伝える手段 * * *普段の生活のことは、会話で理解できる 大人 【工夫していること】 ☆してほしいこと・ からの *具体的に指示する。 してはいけないこと × 人の迷惑になるからダメ! 指示 の伝え方 * * ⇒ 音が大きいと頭が痛くなる人もいるから、病院では音は 理解 出さないようにしてね! ☆ほめる時・叱る時 *ほめる時も叱る時も、その場面ですぐに伝える。 の伝え方 *できるだけ、わかりやすいことばを使うように心がけている。 【工夫していること】 *行動が止まっている時、テレビに夢中になっている時など ⇒ 側まで行って、名前を呼ぶ。夢中になっているものを視界 注意の向け方 * * から離す。 (好きなものを取り上げると怒りだすが家ではそうしている)

10-3 C 保護者が記入し、学校・支援者がフォロー

記入日 平成27年9月1日

日常生活のちからの記録(3)	記載例	氏 名	横須賀 太郎

					記載例 自由記述欄
項目			一人でできる	支援 必要	(いつ頃できるようになったかな?今、どこまでできるかな? おうちや学校などで、どんな支援・工夫があればできるかな? 等)
	وسلس	自分の名前を書く	Ø		*自分の名前は、漢字で書ける。
	文字	簡単な読み書き		V	*ひらがな・カタカナは OK *漢字は簡単なものなら OK
HIIT		日課の理解	Ø		*学校/休みの日があることや一日の生活パターンがわかる。
概念理解	時間	時計の理解	V		*アナログ・デジタル両方読める。
解		見通しを持った行動		V	*出掛ける時間や帰宅時間など、大体予定して行動できる。 *実習先では、時間を意識して作業に取り組むことが難しかった。 *自分から進んで、次の行動にうつることが苦手。
	数	「一つ」がわかる	∠		*十まで理解している。
		簡単な計算ができる	Ø		*二桁の足し算・引き算はできる *九九も覚えている。 *簡単な数の大きさ比べができる 1000円>500円
		慣れた場所	V		□大人と一緒(□見守り □手をつなぐ □声かけ等誘導 □その他) *学校まで、一人で行ける。 *近所の公園、スーパーまでの道も覚えている。
移	外出	初めての場所		Ø	*初めての場所は緊張が高いため、必ず大人が付き添う。
動		公共交通機関の利用	Ø		*最寄りの駅から決まった電車・バスに乗って、一人で学校へ 行ける。 *電車の路線など興味があり詳しい。
	危険 認識 •	歩道・車道の理解	V		*問題なし。 (ただし、注意散漫な時あり)
	· 安全 理解	信号や標識の理解	V		*問題なし。 (ただし、注意散漫な時あり)

10-4 C 保護者が記入し、学校・支援者がフォロー

記入日 平成27年9月1日

● 目	常生活のな	らからの記録(4	.)	(記載例 氏名 横須賀 太郎
	項	Į目	一人で できる	支援 必要	自由記述欄 (いつ頃できるようになったかな?今、どこまでできるかな? おうちや学校などで、どんな支援・工夫があればできるかな? 等)
	お手伝い	家事の手伝い	Ø		*自分の食器を下げることは、習慣になっている。 *洗濯物を母と一緒に畳んでくれる。
	片づけ	片づけ		V	*整理整頓がにがて。 *面倒くさがりのため、自発的には片づけない。
生活	買い物	買い物に行く	Ø		*近所の100円均一に、高等部の帰りに一人で寄るのが日課。 *家族と休みの日は大型スーパーに買い物に行く。
		ほしい物を えらぶ	Ø		*おかしやサッカーの本など好きなものは自分でえらべる。
		お金の支払い をする		V	*細かい計算はできないが、1000円未満の少額の物なら可。 *レジまで一人で行き、お金をお店の人に渡し、おつりを受け取れる。
		幼稚園や学校 などで、着席して いられる	Ø		*高等部3年生になってからは、我慢強くなり、席を立つこともほ とんどない。
		活動や授業への参加	Ø		*興味のあることには、活動意欲が高い。 最近は、苦手なことにも取り組もうと努力する姿勢が見える。
		集中して 取り組む		V	*細かい作業など、苦手なことに集中して取り組むことが課題。 *学校では本児にあった課題設定をし、意欲を維持させる工夫がで きるが、実習先や進路先ではそこまでの配慮は難しい。
	集団生活社会生活	あいさつが できる		Ŋ	*自分から「おはようございます」「さようなら」と言うのは練習中。先生 や友達からのあいさつには、「おはよう〜」と言える。 *普段挨拶する場面で、「何て言うの?」と声かけし、自発的な挨拶を引き だすように促している。
		順番・ルールを 守れる			*サッカー部でも先輩として後輩に教えてあげている姿が、頼もしい。
		当番の仕事が できる			*日直や給食当番の時は、自分の仕事を一生懸命やる。
		友達の輪や あそびに入れる			*決まった友達には自分から話しかけることができる。 *慣れるまでは大人の支援が必要。
	(例) 【身	体障害】 栄養・可動物	或・歩行7	など	【知的障害】 こだわり・接し方など
特記事項					